



消防学校 ニュース



令和4年5月号

令和4年度のはじまりに当たり

令和4年度が始まり、我が消防学校も初任教育初任科学生 96 人（うち女性 11 人）が入校しました。新型コロナウイルス感染拡大が続く中で、若者たちの入校です。我々教職員一同、若者たちの熱い気持ちをしっかりと受け止め、地域防災力強化のため、適正な教育訓練を行ってまいります。また、新型コロナウイルスの感染には細心の注意を払い、安全管理を徹底していきます。今後とも、皆様の御理解と御協力、よろしくお願い申し上げます。

静岡県消防学校長 高倉 健二

初任教育初任科第93期

新型コロナウイルス
感染拡大防止のため
マスク着用だよ！



入校受付

～最初の難関 頑張れ！～



一同整列！



「やり直し」です

4月6日（水）、初任教育初任科の入校式です。入校生にとって最初の大きな関門は、恒例の入校式前の本校教官による入校受付と入寮受付です。

足並み、声の大きさ、整列の仕方、服装などを受付の教官が、厳しくチェックしていきます。

「声が小さい」「列が揃っていない」「駆け足が揃っていない」「敬礼が揃っていない」

「もう一度、駆け足で戻り、やり直し」

各所属で指導を受けてきていますが、この手厳しいチェックに、一度でパスすることは滅多にありません。教官からの注意があれば、順番待ちの列の最後尾に戻ってやり直しとなります。

このように、学生は初めて体験する指導により、消防学校では、今までの学校での学生気分と違い、消防士として、社会人として、気を引き締めてしっかりと学んでいかなければならない事を自覚したことと思います。

入校式

～期待と不安 緊張の中での入校式～



高倉消防学校長式辞



黒田静岡県危機管理監祝辞



秋山静岡県消防長会会長祝辞



宣誓書を手渡す入校生代表

4月6日（水）午前10時から、初任科第93期の入校式を行いました。
 初任科生達は、約6か月間、消防の知識、技術、心構えなど消防職員としての基本を身に付けるべく、厳しい教育訓練を受けます。
 入校式では、黒田静岡県危機管理監、秋山静岡県消防長会会長（静岡市消防局長）から温かい励ましのお言葉をいただきました。学生達は、各々の志を再確認し、改めて頑張ろうと思ったことでしょう。
 なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、国歌は演奏のみ、入校生の氏名発表時の返事を省略する等、静かな雰囲気です式は進みました。その中で、入校生代表が気合十分に宣誓書を読み上げ、96人分の宣誓書を学校長に手渡しました。



○初任科第93期 所属別内訳（96人） ※（）は女性

東部地区		中部地区		西部地区	
消防本部名	人数	消防本部名	人数	消防本部名	人数
下田	3（1）	静岡	26（2）	御前崎	1
駿東伊豆	12（4）	志太	5	菊川	2（1）
熱海	5			掛川	1
富士山南東	4			袋井	1
御殿場	4（1）			磐田	4（1）
富士	4			浜松	17
富士宮	3（1）			湖西	4

(担当教官から)

初任科第93期のスローガンは「不撓不屈（ふとうふくつ）」です。この言葉には、志を高く持ち、強い気持ちで厳しい規律を遵守し、訓練に屈することなく、困難を乗り越えて成長を続け、96人全員が立派な消防士の顔つきになって修了式を迎えてほしいという思いが込められています。

教務課職員一同、学生の成長のために、厳しくも愛情を持って指導し、社会人としての自覚を持たせ、消防知識及び技術を教授して国民を守る一員を育てて送り出したいと思います。

教務課主査 埴淵 茂樹（浜松市消防局から派遣）

初任科の始まり

～体力・精神力を鍛えます～



オリエンテーションを経て、いよいよ訓練が始まりました。

消防士として、また、初任科の訓練をやり遂げるため、まずは強靱な体力・精神力が必要となります。災害では、厳しい環境の中、現場に到着して終わりではありません。そこから活動が始まります。活動を迅速に、的確に行うため、学生はこれから毎日、悪天候の中でも体を鍛え抜きます。

非常呼集

～災害発生！直ちに屋内訓練場に参集すること～



4月19日（火）18時25分に非常呼集を実施しました。目的は、「①迅速出動の徹底」「②非常食・非常用飲料水等の携行状況の確認」、「③消防士としての気構えの確立」です。

参集先の屋内訓練場では、持ち物を一人ずつ、教官が厳しくチェックしました。

最初に集合した者から最後の者が集まるまでの時間には、まだまだ大きな差がありました。これから、日ごろの準備と心構えをしっかりと学んでいき、全員がより早く集合し活動できる態勢を整えることを目指します。

（今後も、非常呼集を行っていきます。5月2日（月）は23時30分を実施しました。）

（担当教官から）

今回の非常呼集では、迅速出動をするためには、日頃からの整理整頓、準備が大切であることを伝えました。非常食については、お腹を満たすためだけではなく、栄養価の高い物を摂り、災害活動で自分の100%の力が発揮できるように考えて準備するように伝えました。前日に夜更かしで教官から指導を受けた学生が数名いました。睡眠、休息をしっかりと取り、栄養を摂って万全の状態であれば全力で災害に立ち向かうことはできない。自己管理を徹底しなければ国民の生命、身体、財産を守ることはできない。学生がこのことを理解して今後の教育訓練に臨むことを期待します。

教務課主査 埴淵 茂樹（浜松市市消防局から派遣）

第1回初任科体力測定

～自己を知り、努力せよ～



1,500m走



懸垂



反復横跳び

第1回体力測定を4月15日、18日、19日に実施しました。この測定で、各人は自分の身体能力を知り、課題を発見できたことと思います。今後は、その足りない部分を努力して補うことが大切な仕事となっていきます。

第2回体力測定は8月です。

○他の種目

立三段跳び、100m走、274.3m走、4Km走、握力、立位体前屈、上体起こし

総代・副総代選挙結果

～頑張れ総代! 気張れ副総代!!～

区分	氏名	所属
総代	鈴木 寛太	浜松
副総代(1組)	古橋 侑弥	浜松
副総代(2組)	倉田 開	駿東
副総代(3組)	山本 輝	志太



総代 鈴木学生

入校して約1か月が経過した4月28日(木)に、初任科第93期の総代、副総代を初任科生の投票で選出しました。

総代は、初任科第93期全体から1人、副総代は各クラスから1人ずつを選出しました。

代表として選出された4名については、これからの長い期間、それぞれのまとめ役として、同期に強い連帯感が生まれるよう、強い意思と広い視野、細やかな心遣いをもってリーダーシップを発揮してもらいたいと期待しています。

○総代推薦理由

- ・日直の時、みんなに対してやさしく声かけを行ったり、高いコミュニケーション能力があるため。
- ・周りが良く見えている。凛として、立ち振る舞いが格好良い。
- ・いつも周りに目を向け声かけし、周囲の人々を正している。

視察督励

～しっかりと学んで、一人前になることを期待しています～



所属学生と昼食を一緒にとり、激励



八木消防長



一色学生

小澤学生

毎年、学生が所属している各消防本部から消防長が来校して、学生の様子を把握し、学生を励ましています。今年4月28日（木）から始まり、初回は菊川市消防本部 八木消防長が来校されました。

学生と会食をすることで、学生は緊張の中でも、所属が自分達をしっかりと見守り応援してくれていると感じ、今一度身が引き締まり、午後の訓練にも力が入っていました。

このように、当校では、学生の所属機関と協力して学生を育てています。

先輩来校

～同期は一生の宝です～



左から

高倉校長

内藤消防士

鈴木消防士

4月26日（火）の講義「情操」の講師として、昨年度の修了生、内藤消防士（静岡市消防局）と鈴木消防士（浜松市消防局）が来校し、初任科生に対して、消防士としての心構えや、学校で学んでほしいことをアドバイスしました。

～校長と2人との面談から～

校) 初任科を修了し現場に出動した時の感想は、いかがですか。

内) 現場では、初任科で学んだ技術をより的確に迅速に発揮する事を求められます。最初の現場では、何をやったら良いか分かりませんでした。現場は、緊張感が違います。

校) 初任科を就学中の後輩へ、どんなアドバイスをしましたか。

内) 初任科では「時間管理」の大切さを学びました。現場では、時間管理が重要となるので、時間の使い方をしっかりと学び、二度と同じ失敗はしないことをアドバイスしました。

鈴) 初任科では同期の大切さを学びました。ここでの同期は一生付き合っていける仲間であり、宝となることをアドバイスしました。

校) 消防学校の教官になりたいですか。

内) 教官には興味があります。より良い消防士を育てることは、地域のためにもなりますし、自分自身の力が広がる気がします。

鈴) 今の立場では教えられません。もっと技術を磨き、大きく成長し、飯塚教官※のように、寄り添う感じでの女性教官になりたいと思っています。

※飯塚教官は3月まで在籍していた女性教官

教官紹介 [宮田教務課長]

※活動服が宮田課長



宮田教務課長は当校に通算 15 年在籍し、教官として、教務課長として、消防職団員の育成に尽力されてきました。教え子は 2,000 人を超え、消防学校の生き字引として、教官を引っ張っていています。～高倉校長と宮田課長との面談から～

校) この長い消防学校生活で感じたことは何ですか。

宮) 最初に赴任した 3 年間は消防のことを「知る」のに精一杯で大変苦労しましたが、消防の仕事に魅了されてしまいました。平成 23 年度に再び赴任し、消防への理解を深めるほど、興味がますます湧くとともに、消防学校の意義や責任を強く感じ、1 年在籍するごとに、もう 1 年やりたいとの思いに駆られ、気がついたらあっという間に月日が経っていたという感じです。

校) 教務課長として気を付けている点はありますか。

宮) 毎年同じことをやっているように見えますが、毎週教官会議を開き、教育内容を皆で吟味した上で教育を行っています。消防職団員の教育訓練機関として、多くの気づきと引き出しを持ち帰れる教育を目指して、アンテナを高く張り続けたいと思います。

校) 現在の楽しみは何ですか。

宮) コロナ禍で外出する機会が減ったため、昨年、初めてギターを買いました。人前で披露できるレベルではないですが、長渕剛、サザンオールスターズ、ゆず、あいみょん等、古いものから新しいものまで挑戦中です。

高倉校長から一言



赴任して一ヶ月。校内での教官、学生の緊張感あるやりとりを見るほどに学校の役割、重要性を実感しています。その中で校長として、学校の更なる透明化にチャレンジしたいと思い、先輩来校、宮田課長とのやりとりを本紙に掲載させていただきました。

内藤さん、鈴木さんはお世話になった教官たちとの再会の様子がとても清々しく、今、在校する学生たちが 1 年後にこんな姿に成長するのかと思いを馳せてしまいました。

宮田課長は一見強面ですが笑顔が優しいですね。(自分とシルエットがかぶります。笑)

長渕さんやサザンという共通の趣味があったとは驚きでした。もしかしたら初任科の修了式には宮田さんから一曲プレゼントがあるかもしれませんね。

実は私、サザン桑田さんのファンでして、ファンクラブに加入し、ツアーには 7 回参加しています。

桑田さんは人間の欲をストレートに表現されます。特に男性目線で遠慮なく。それでいて女性ファンも多い。飾らないところが好きです。バラードもいいですけどね。

ツアー終了時、年配のファンに向かって桑田さんはこう言います。「みんな元気でな！また会おうな。」



編集・発行/ 静岡県消防学校 〒424-0211 静岡市清水区谷津町 1-577-1

☎ 054-369-1190 FAX: 054-369-1197 E-mail: fd-school-somu@pref.shizuoka.lg.jp

★「消防学校ニュース」は静岡県ホームページの消防学校の案内・紹介のところに掲載しています。過去の分を含め、どうぞ御覧ください。

静岡県消防学校

検索

